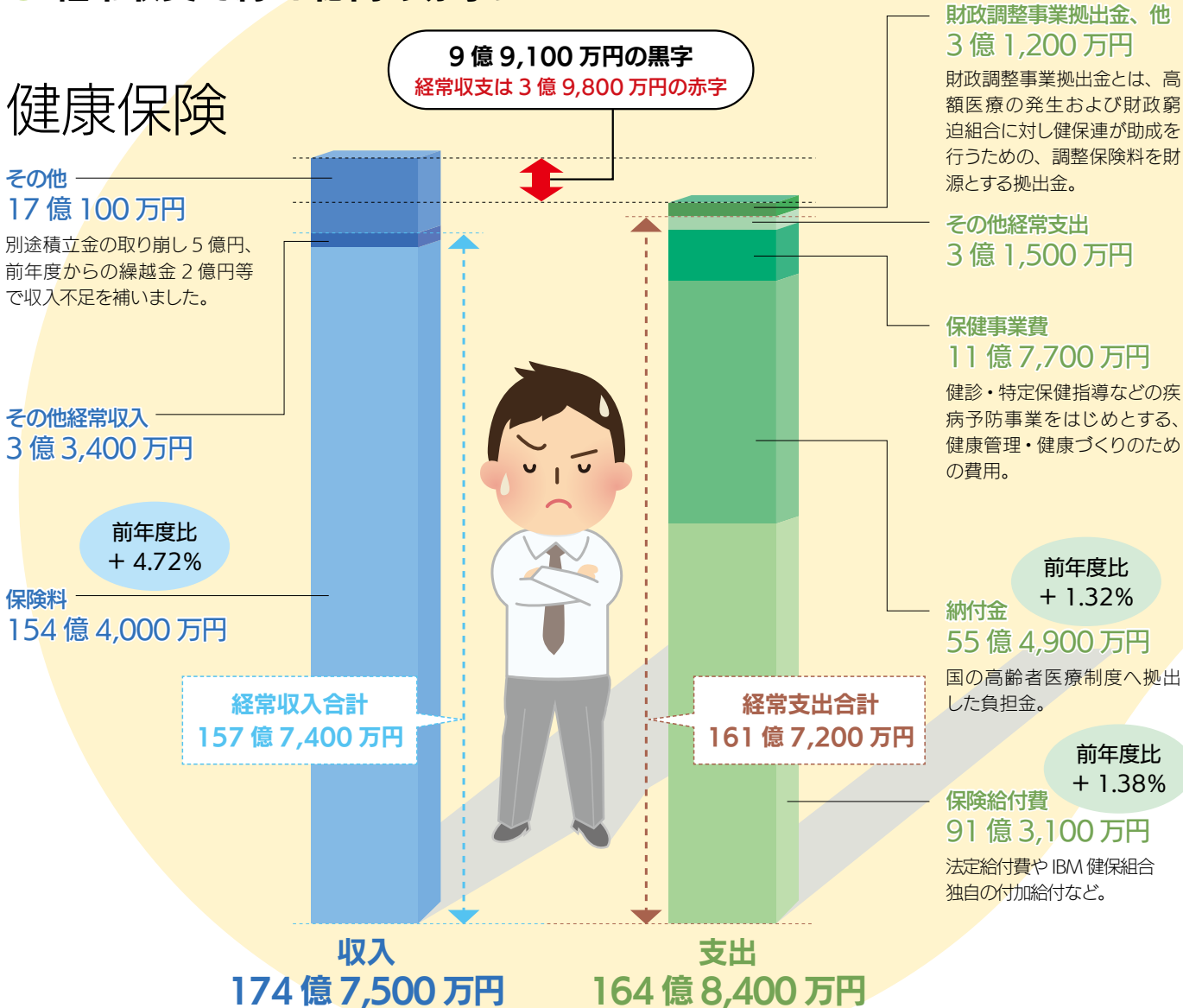


## 2019年度 決算報告

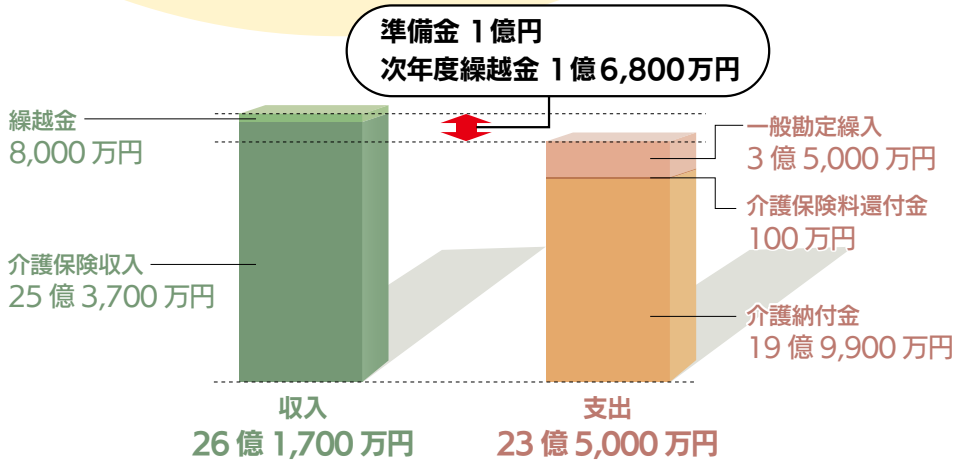
2020年7月10日、第168回組合会において2019年度事業報告ならびに収支決算が承認されました。

- 義務的経費（法定給付費+納付金）に保険料の93.37%を支出
- 経常収支で約4億円の赤字に

### 健康保険



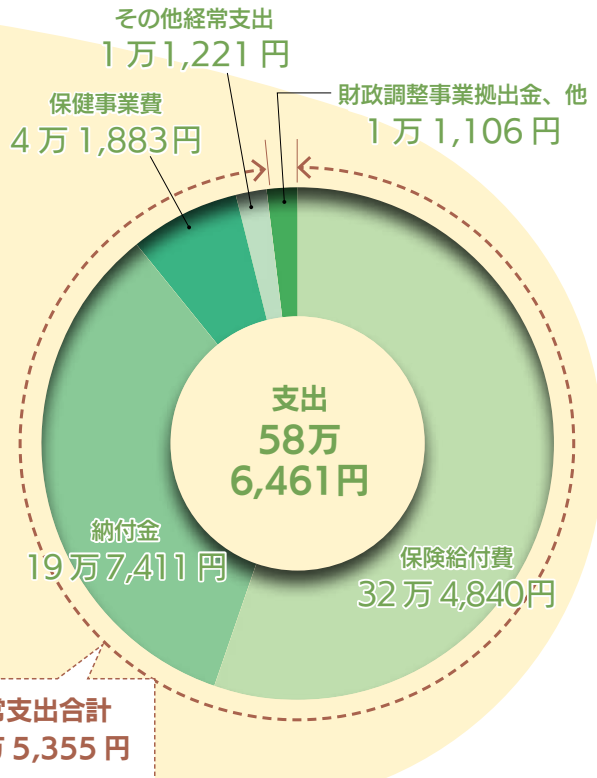
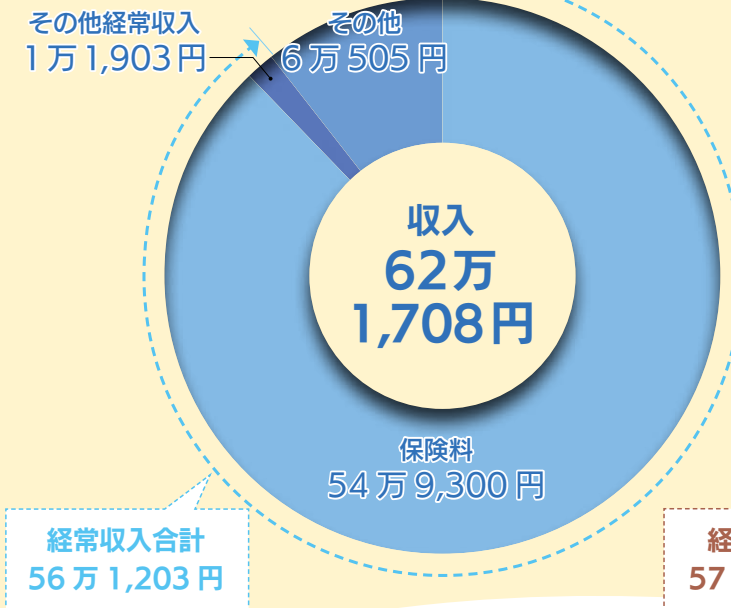
### 介護保険



被保険者

1人当たりで見ると…

# 保険料は「こ」使われました



## 2019年度に実施した主な事業

### 1. 適用・給付事業

- ①医療費通知による保険給付適正化
- ②ジェネリック医薬品の利用促進
- ③重複・頻回受診者に対する啓蒙
- ④レセプト点検業務
- ⑤傷病手当金の適正な支給

### 2. 保健事業

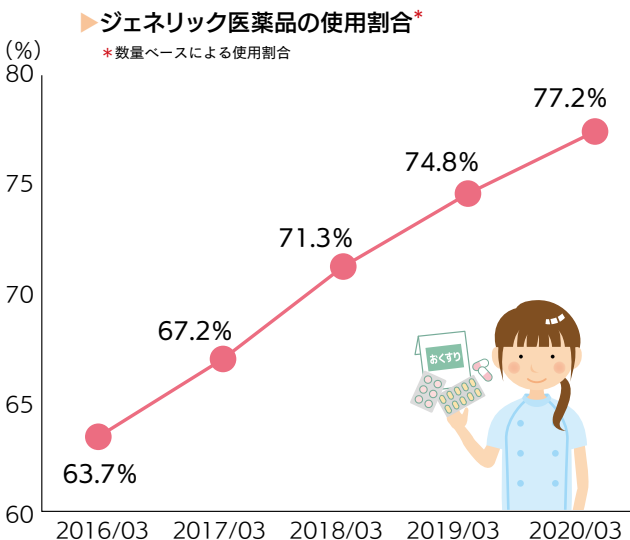
- ①データヘルス計画の実行・評価・見直し（第2期2年目）
- ②特定健診および特定保健指導の定着と推進（第3期2年目）
- ③情報システムの活用および改修

## 2019年度に実施した事業の効果

### ジェネリック医薬品の利用促進

厚生労働省は2020年9月までに80%以上とする目標を掲げています。

当健保はこの目標値まであと2.8ポイントとなっています。



### 柔道整復療養費の適正化

接骨院・整骨院において、健康保険適用となる施術は限定されている事を理解いただくため、啓蒙活動を推進しています。また、柔道整復師等の不正請求を阻止すべく、請求書等の検証を徹しく行っています。

